

(受理番号) 6-9	(受理年月日) 令和6年2月20日
件名 要旨	陳 情
	<p>香川県ホームページに掲載されている民間団体の情報の扱いについて</p> <p>香川県ホームページで〇〇（団体名）という団体が紹介されている。この団体が2023年ハローワークに求人を出した。陳情者はその求人の票を読み、加入保険が労災のみであったので仰天した。問題の求人はフルタイムで、従業員数は就業場所で4人。全体では不明。</p> <p>陳情者は、然るべき公共機関に上記を「この求人は違法ではないか」と通報した。すると、求人票は、加入保険は一切なし、就業場所の従業員数は0と変化した。改良ならぬ、改悪である。</p> <p>これは笑話ではない。そういう非常識な団体が（加入保険のことなど、社会人ならば知っていて当然）香川県のホームページに掲載され、悩める人々の相談先として紹介されているのである（そのうえ県の委託を受けている）。憂慮すべき事態であろう。応急措置として、香川県ホームページから〇〇（団体名）の情報を削除していただきたい。その後、彼らの活動を精査し、今後委託を続けるか否か検討していただきたい。</p> <p>そして「この団体に委託しては危険」という結論が出たら、削除したままとしていただきたい。僭越ながら、それが最も穏やかな終わらせ方と考える。</p> <p>もうひとつ。〇〇（団体名）の“後継者”が本当に存在するのか否かを検証していただきたい。香川県ホームページ上では、あの団体が後継者を確保したことになっている。仮にその後継者が実在するなら、〇〇（団体名）はなぜそれを誇示しないのか。インターネット上で「〇〇（団体名）は後継者の確保に成功しました」と堂々発表しないのはなぜか。後継者の名前と顔を世界中に見せ「この人が〇〇（団体名）の後継者です」と紹介しないのはなぜか。</p> <p>〇〇（団体名）の後継者も、元気米プロジェクトや法人化と同様ではないか。陳情者の疑念は膨張するばかりである。</p>